

く法幣制度には爲替兌換に應じ得る在外通貨安定資金が充實されてあらねばならぬ。然るに國民政府は事變以來右の在外通貨安定資金を以て輸入軍需品代金を決済した。而も事變勃發後の二ケ年に於ける法幣の増發十二億元に及び、事變による法幣不安を愈よ激發するに至つた。法幣價值は底無き慘落を告げ、法幣制度は崩壞の危険線上を彷徨し初めた。茲に外國資本が法幣操作の表面に出て來た。此の事實は新式銀行の支那金融支配に於ける百歩後退である。斯くて新式銀行の進展に伴ひ、漸次弛緩し來れる新式銀行の外國銀行への依存關係が、事變を契機として緊張するに至つた。

國民政府の全面的總敗北に依り法幣の命脈も亦旦夕に迫つた。法幣制度の維持・操作をめぐる新式銀行と外國銀行との間の依存關係も自ら斷絶を單に時の問題として残すのみとなつた。而して皇軍占據の廣大な地域には新政權による貨幣制度が實施されてゐる。即ち北支の聯銀券制度、中支の華興券制度、蒙疆の蒙疆券制度等がそれである。是等の新貨幣制度は一樣に日本との緊密な聯繫の下に運用される。故に新政權の領域に於ては從來の外國資本と新式銀行との間の依存關係が漸次斷絶し、日本と緊密なる聯繫による新設の新式銀行活動の領域が展開される。斯くて國民政府側の新式銀行はその活動領域を壓縮されつゝ、外國資本への依存關係を強化しつゝある。従つてまた國民政府領域に於ける外國資本の金融支配も一敗毎に強大となる。國民政府—新式銀行—外國資本—法幣制度は自ら共に衰落への道を辿る。

昭和十六年四月十日印刷
昭和十六年四月十三日發行

【非賣品】

發行所

財團 金融研究會
法人

東京市日本橋區室町二丁目一番地一

財團法人金融研究會内

發行者 飯塚 清

東京市日本橋區室町二丁目一番地一

印刷者 北川武之輔

東京市京橋區銀座四丁目四番地七

印刷所 株式會社 細川活版所

東京市京橋區銀座四丁目四番地七

不許
複製

財團法人金融研究會圖書目錄

調書之部

- 第壹編 國民貯蓄の現状 (絶版)
- 第貳編 郵便貯金の運用
- 第參編 生命保險と金融 (絶版)
- 第四編 銀行集中の大勢 其壹 米國之部 (絶版)
- 第四編 銀行集中の大勢 其貳 英國之部
- 第五編 中華民國幣制と金融 附錄其壹
中華民國貨幣制度及銀問題文獻集錄
- 第六編 滿洲國幣制と金融
- 第七編 我國に於ける銀行合同の大勢
- 第七編 我國に於ける銀行合同の大勢 (追加其一)
- 第八編 米國金融市場金利に就て (絶版)

- 第九編 カナダに於ける中央銀行創設問題
- 第拾編 アメリカ復興金融會社の機能概要
- 第拾壹編 輸出信用保證制度に就いて 其壹 (絶版)
- 第拾貳編 中華民國幣制と金融 第壹部 銀問題
- 第拾參編 金輸出再禁止後の我國金融事情 (絶版)
- 第拾四編 英國に於けるユニット・トラストの機構
- 第拾五編 最近の世界金融情勢
- 第拾六編 我國金融事情 第一卷
- 第拾七編 世界金融情勢 第二卷
- 第拾八編 世界金融情勢 第三卷 (近刊)
- 別冊 金融資料 第一號乃至第二十一號

第一號附錄 金融日誌
第三號附錄 我國商品相場統計表 (絶版)

講演集之部

- 第壹編 兒玉謙次氏 日英米金融事情 (絶版)
第貳編 堀越善重郎氏 國際貿易と金融 (絶版)
第參編 井上辰九郎氏 英國の金融組織と英蘭銀行の機能
第肆編 森賢吾氏 國際金融 (絶版)
第伍編 五十嵐直三氏 金と銀とに就て (絶版)
第陸編 深井英五氏 金の價值と通貨の價值 (絶版)
第柒編 結城豐太郎氏 最近十年間に於ける我財界の動き(絶版)
第捌編 明石照男氏 金融界最近の趨向 (絶版)
第玖編 津島壽一氏 世界經濟と國際貸借(絶版)
第拾編 梶原仲治氏 中小農商工業者に對する金融に就て(絶版)

- 第拾壹編 田中鐵三郎氏 國際決濟銀行と世界恐慌(絶版)
第拾貳編 矢野恒太氏 保險金融に就て
第拾參編 馬場鉄一氏 不動産金融
第拾肆編 馬場鉄一氏 財政と金融に關する若干の問題
第拾伍編 鈴木嶋吉氏 圓貨の價值に就いて(絶版)
第拾陸編 藤原銀次郎氏 中小工業の金融に就いて(絶版)
第拾柒編 富田勇太郎氏 フラン切下を中心とする國際通貨問題
第拾捌編 杉本正幸氏 歐米の財政經濟事情
第拾玖編 村田省藏氏 不動産金融に就て
第貳拾編 田中鐵三郎氏 海運及び海運金融(絶版)
第貳拾壹編 竹内可吉氏 滿洲の經濟並に金融に就いて
第貳拾貳編 我國統制經濟に就いて(近刊)

叢書之部

- 第壹編 ボール・アインチヒ 獨逸外債政策の批判
- 第貳編 高木壽一編 經費理論・租稅負擔能力・賣上稅問題
- 第參編 町田義一郎抄譯 貨幣及び金融政策の將來
- 第四編 金原賢之助譯 *グスタフ* 金本位制度の沒落
- 第五編 高瀬莊太郎講述 企業財務の分析
- 第六編 松好貞夫著 明治維新後に於ける兩替商金融
(兩替商金融史第三部)
- 第七編 宮田喜代藏講述 經營と經濟との基本關係 (絶版)
- 第八編 慶應義塾財政學會譯 ナチス・ドイツの經濟及び金融
- 第九編 町田義一郎共譯 佛蘭西最近の財政・經濟政策
- 第十編 吉田啓一著 近世の産業と兩替商金融
(兩替商金融史第一部)
- 第十編 松好貞夫著

第拾壹編

佛國家債關係法規

(物價對策資料)

第拾貳編

ケー・イー・ブール

ナチス・ドイツの金融政策

上卷

第拾參編

木村増太郎著

事變下の支那銀行



14.
5
544

